



輝け!未来

関 佑斗さん  
 せき・ゆうと  
 川崎小6年 静波区



ぼくの夢は、陸上競技のハードル選手です  
 これからも毎日、努力を重ねていきたい

ぼくの夢は、陸上競技のハードル選手です。オリンピックで活躍する選手になるのが目標です。県大会で活躍する兄のカッコいい姿を見て、「ぼくも兄のようにになりたい」と思ったことがこの目標を持ったきっかけです。ハードルは、技術が必要な競技です。0.01秒でも速くなるために、これからも毎日、努力を重ねていきたいと思います。

▼巻末でお伝えした聖火リレー。当日は市職員も全庁体制で臨み、私はゴール地点の「ミニセレブレーション会場」の担当に。残念ながらランナーや沿道の様子を実際に見ることはできませんでしたが、静波海岸にも多くの観衆が集まり、熱気を肌で感じる事ができました▼市内のイベントで「多くの人が集まって盛り上がる」という場面がとても久しぶりで、正直「大丈夫かな」という不安はありました。しかし、写真や映像でランナーや沿道の皆さんの笑顔を見て、とてもうれしい気持ちに。聖火ランナーの大石さんが言うとおり「人のエネルギーはすごい」ということを感じました▼今後も、多くの人が集まって盛り上がる事が難しい日々が続きます。しかし、これまでの感染防止対策の経験を生かしながら、少しずつ楽しいイベントが増えていくといいなと思います。



ペンを置いてー編集幸記